

資料展示

「絶滅のおそれのある生きものたち ～ひろしまの大切な生きものについて学んでみよう～」

を実施中です！

生物の生息・生育環境の変化によって、絶滅の危機に瀕している種は広島県内でも増加しつつあります。

広島県立図書館では、広島県自然環境課と連携し、希少な動植物の現状を知り、生態系の保全について考えるきっかけとしていただくため、パネルの掲示や関連する図書館資料の展示・貸出しを行っています。

1 開催期間

令和6年11月12日（火）から令和7年3月2日（日）まで

※ 開催期間中の休館日 毎週月曜日、11月23日（土）勤労感謝の日、
年末年始（12月28日（土）～1月4日（土））、
2月11日（火）建国記念の日



ミヤジマトンボ
〈広島県 絶滅危惧Ⅰ類〉

2 開催場所

広島県立図書館

（広島市中区千田町三丁目7-47 広島県情報プラザ内）

3 内容

広島県内に生息する生きもの16,553種のうち、絶滅のおそれのある生きものは、1,161種にものぼることをご存じですか？人間の社会活動の影響や、地球環境の変化、海外の生きものへの侵入などによって、絶滅のおそれのある生きものは増えつつあります。

どんな生きものが絶滅のおそれにあって、どうして絶滅のおそれにあるのか。絶滅から守るために私たちに何ができるのかを考えるヒントとなるような図書館資料を集めました。

4 展示資料

- ・『レッドデータブックひろしま2021ガイドブック』[広島県環境県民局自然環境課／編]、広島県環境県民局自然環境課 [2023年]
- ・『オオサンショウウオを知る守るそして共に：広島市安佐動物公園50周年記念』広島市みどり生きもの協会／編集、広島市みどり生きもの協会 [2021年]
- ・『みんなが知りたい！日本の「絶滅危惧」動物がわかる本』今泉 忠明／監修、メイツユニバーサルコンテンツ [2022年] など計144点

絶滅のおそれのある生きものたち

～ひろしまの大切な生きものについて学んでみよう～

◆展示期間 令和6年11月12日（火）～令和7年3月2日（日）

◆場 所 広島県立図書館

「1,161種」なんの数字が分かりますか？

実は、広島県内に生息する生きもの（16,553種）のうち、絶滅のおそれのある生きもの数なんです（ちなみに全国では3,716種もいます）。こんなにいるの？と驚かれる人もいるかもしれませんが、人間の社会活動の影響や、地球環境の変化、海外の生きものの侵入などによって、絶滅のおそれのある生きものは増えつつあります。

どんな生きものが絶滅のおそれにあって、どうして絶滅のおそれにあるのか、絶滅から守るために私たちに何ができるのか、少し考えてみませんか。



ブッポウソウ
〈広島県 準絶滅危惧〉



ミヤジマトンボ
〈広島県 絶滅危惧Ⅰ類〉



エヒメアヤメ
〈広島県 絶滅危惧Ⅱ類〉



オオサンショウウオ
〈広島県 絶滅危惧Ⅱ類〉



スイゲンゼニタナゴ
〈広島県 絶滅危惧Ⅰ類〉

写真 一般財団法人広島県環境保健協会撮影

広島県立図書館では、広島県自然環境課と連携し、希少な動植物の現状を知り、生態系の保全について考えるきっかけとしていただくため、パネルの掲示やリーフレットの配布を行うとともに、関連する図書館資料の展示・貸出しを行います。

広島県立図書館

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7番47号（広島県情報プラザ内）

電話 082-241-4971（ダイヤルイン）

休館日 毎週月曜日、11月23日（土）勤労感謝の日、
年末年始（12月28日（土）～1月4日（土））、
2月11日（火）建国記念の日

開館時間 火～金 午前9時30分～午後7時
土・日 午前9時30分～午後5時

ホームページ <https://www2.hplibra.pref.hiroshima.jp/>

図書館
ホームページ



広島県立図書館への案内

JR広島駅・紙屋町から



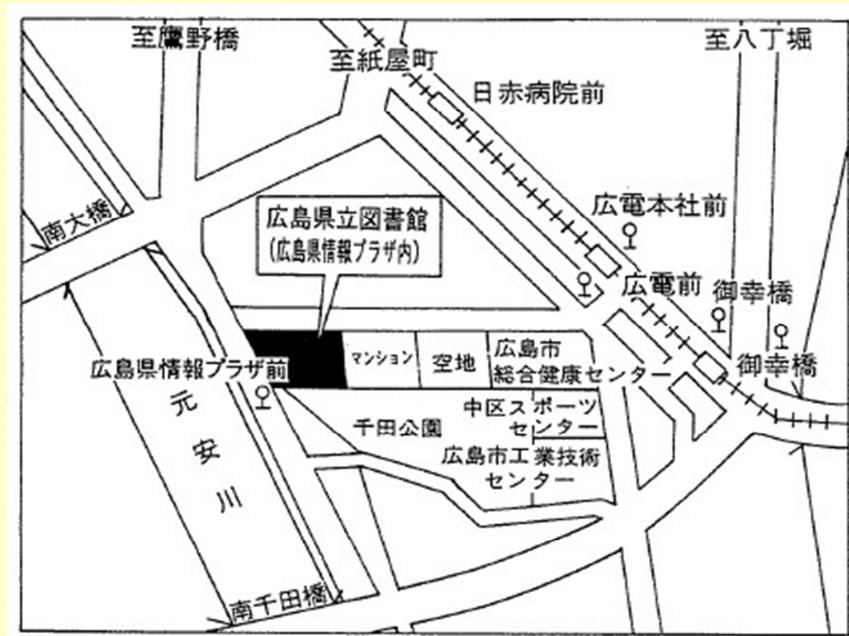
バス

- 広島バス 21-2号宇品線
広島港棧橋・グランドプリンスホテル行（ベイシティ経由）
「広島県情報プラザ前」下車
- 広島バス 50号東西線
アルパーク行
「広電本社前」下車 西方面に約500m



路面電車

- 広島港行（紙屋町経由）
- 広電本社前行（紙屋町経由）
- 「広電本社前」下車 西方面に約500m



※ 広島県情報プラザには有料駐車場があります。
(30分以内：無料、30分超：30分ごとに150円、最大1,200円)